

番号：R7-10

死亡災害速報

発生月	令和7年9月	業種	建設業
起因物	高温・低温環境	事故の型	高温・低温の物との接触
災害発生状況※1	道路舗装工事において、昼休憩後の現場の片付け作業中に被災者の姿が見えなくなったことから、同僚が探したところ、軽トラックの車内で倒れている状態で発見されたもの。 		
想定される再発防止対策※2	○ 熱中症の兆候（めまい、筋肉痛、筋肉の硬直、大量の発汗、頭痛、不快感、吐き気等）の早期発見のための体制の整備、重篤化を防止するための措置の実施手順の作成を実施し、それらについて関係労働者への周知を行うこと。 ○ 作業開始時に作業者の健康状態を確認し、体調不良時には作業の転換等の適切な措置を講じること。 ○ 水分、塩分の定期的な摂取の程度を把握し、不足する場合は摂取させるよう徹底すること。 ○ 熱中症予防のための指標であるWBGT値を測定・活用し、実作業に応じて、作業時間を短縮する等の措置を講じること。 ○ 計画的に暑熱順化期間（3日から1週間程度）を設けること。    ◆職場における熱中症予防情報 ◆熱中症予防情報サイト(環境省) ◆熱中症予防のために		

※1 速報時に判明している状況であり、調査が進むにつれて内容が変わることがあります。

※2 速報時に判明している状況から同種災害を防止するために想定される再発防止対策や関連通達・指針です。